

第3回IRレポート



9/11付け

Contents

—目次—

- 01- 現状報告
- 02- 提供物の変更について
- 03- 財務状況
- 04- 当日の展示方法について
- 05- 文化祭に向けて

Current status

—現状—



Activity Report

—活動報告—

I

ピニャータ製作開始

夏休み中にピニャータ製作を開始しました。
詳しい詳細はp.8をご参照ください。

2

提供物の見直し

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で
一部提供物の販売方法を見直しました。
詳しくはp.10をご参照ください。

3

当日の展示方法の決定

来ていただいたお客様に分かりやすく
展示を見ていただくために展示方法を
工夫しました。
詳しくはp.13をご参照ください。

Status of each group

ー班ごとの現状ー

・体験部・

ピニャータ製作班

ピニャータ製作班は、夏休みからピニャータ製作を開始しました。現在、**100個製作**を目標に全て手作りで試行錯誤しながら製作しています。

また、各班のイメージに合わせてデザインを変えていて、ピニャータの強度や作りやすさを考えながら製作しています。

3種物壊し班

3種物壊し班は、夏休み中に様々な方にご協力をいただき、障害物として使用する発泡スチロールを無料で提供していただきました。また、ゲーム内容を考えました。

現在は、体験で使用する障害物の制作作業を、各自自宅で行っています。また、お客様に安心して満足して頂ける体験にするために、慎重に内容を検討しています。

リラクゼーション班

リラクゼーション班では、夏休み中に体験の最後に配るミニブックや当日TVで流す映像の目的を深掘りしました。

また、夏休み中にクラスへアンケートを行い、その結果を班会議で考察しました。

現在は新型コロナウイルスの影響で集まって活動が出来ないため、各自分担した調べ物をしている状態です。

ピニャータ謎解き班

ピニャータ謎解き班では、夏休み中に6回会議を行い、具体的な謎とストーリーの作成、時間を測った上での検証、実際の謎解き施設への見学と体験を行いました。

現在は印刷物の確認、ピニャータ謎解き班に割り振られた経費の使い方を考えています。
またこれからは、追加で作る謎や詳しいルールを詰めていく予定です。

・診断製作部・

診断製作班

診断製作班では、4つのチームに分かれてそれぞれチームごとに活動をしています。ストレス診断の作成にご協力をいただいているディグラム・ラボ株式会社の本原様とのzoomミーティングを2回行いストレス診断の仕組みや作り方を学びました。

現在は、4つのチームに分かれて活動していて、各チームリーダーに定期的に活動状況を確認したりzoomミーティングを開くなどして対策しています。

ノベルティ班

ノベルティ班では、夏休み中に提供する茶葉の種類を決定し、提供方法を班で会議をし考えました。

現在は茶葉の注文を完了させていて、到着次第ラッピング作業に取り掛かる予定です。また、手渡しでの提供は衛生的面の問題があり、どのように提供するかを話し合っています。

Activities during the summer vacation —夏休み中の活動について—

8/18 —ピニャータ謎解き班—



ピニャータ謎解き班は夏休みに謎解きの理解を高めるために、リアル脱出ゲーム浅草店様で脱出ゲームを体験し、謎ときに関するアドバイスをいただけてきました。

—全体—

夏休み中、週に一回zoomで全体会議を行っています。会議では次の週に行うことや、各班の進行状況を共有しています。

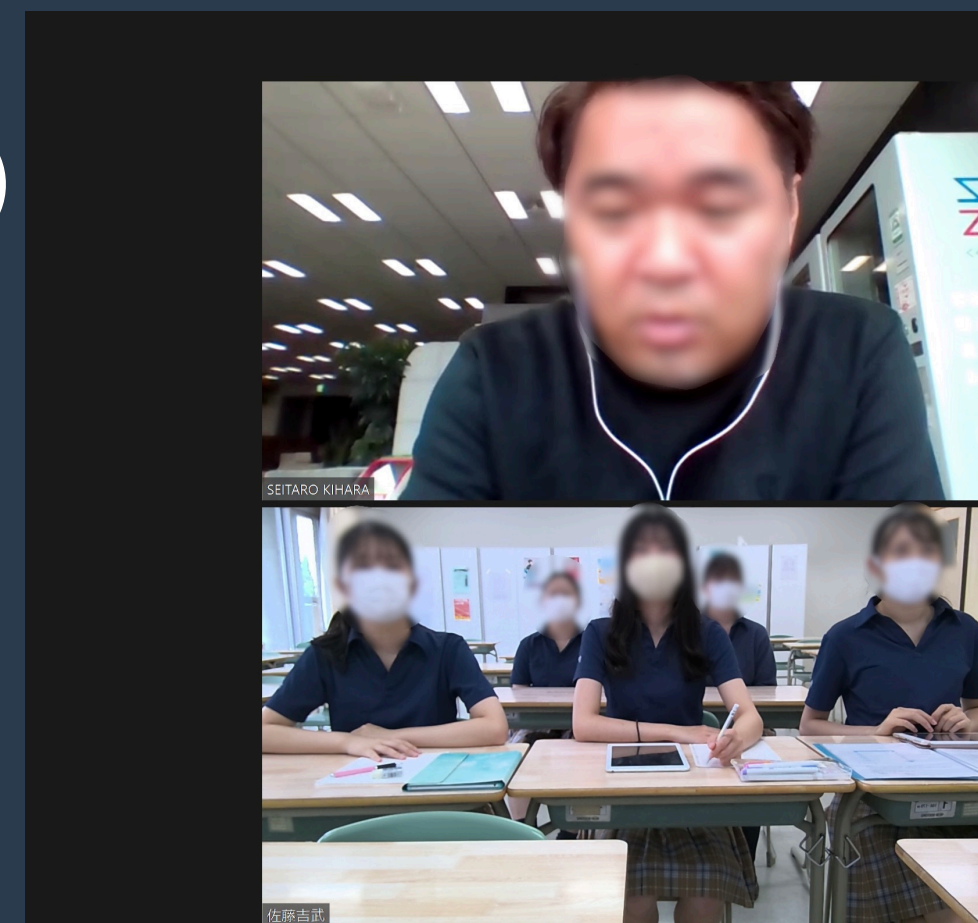
7/29～8/25—ピニャータ製作班—



ピニャータ製作班は7/29～8/2、8/21～25の期間でピニャータ作りを行いました。

7/26

—診断製作班—



診断製作班は7/26にディグラム・ラボの木原様に取材を行い、技術・情報の提供をさせて頂くことになりました。



Changes in Offerings

—提供物の変更について—

Changes in Offerings

—提供物の変更について—

●リラクゼーションの提供方法を変更しました●

リラクゼーションでは元々知識の提供と実際の体験に付加価値をつけていましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で来ていただいたお客様との接触が不可能となっ
てしまい、体験をして頂くことが出来なくなっていました。

また、専門の方に取材をさせていただく予定で話を進めていましたが体験についての取材を新型コロナウイルス感染症拡大の影響で行うことが出来なかったため、今回は知識のみの提供として付加価値がつかない形での提供となってしまいます。

The background of the slide is a close-up photograph of numerous Indian 5 Rupee coins. The coins are golden in color and feature the Ashoka Lion Capital on the reverse side. The word 'INDIA' and the denomination '₹ 5' are visible on the coins. The coins are scattered across the frame, with some showing the year '2016'.

Financial situation —財務状況—

●現在の財務状況●

8月30日現在

	予算	使用分	残高
ピニャータ製作班	11,530	8,605	2,925
謎解き班	5,000	0	5,000
3種物壊し班	8,920	770	8,150
リラクゼーション班	3,390	0	3,390
ストレス診断班 (ノベルティ含む)	14,588	2,438	12,150
備品・その他	20,015	9	20,006

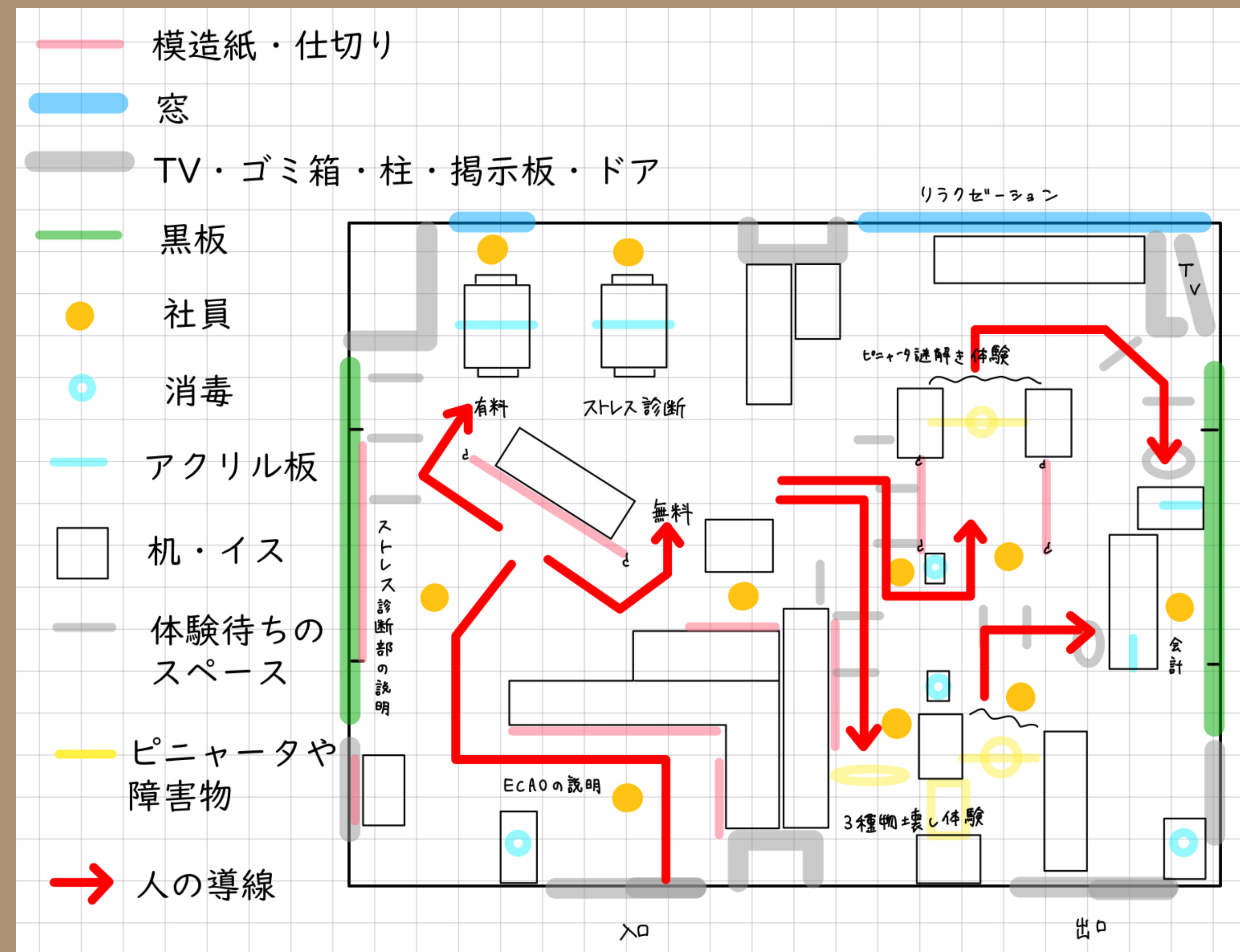


How to display

—当日の展示方法について—

—感染症対策について—

- 消毒を入口・出口+各体験場所に手の消毒
ECAOは主に体験型の提供のため、
各所に物を消毒する用のアルコールを設置します。
(スプレータイプとシートタイプ)
- 5分以内の会話を行う体験場所と会計の場所には
アクリル板を設置します。
- 社員の人数を最小限に抑えて営業します。
- 混雑を避けるためにお客様の動線が一方通行
となるように配慮しています。
- 教室の窓が少ないため、窓の付近は展示物で
遮らないようにします。
- ものを使用する体験ではお客様にビニール手袋の
着用をお願いします。
(お客様の人数制限については協議中です。)



ー各班のこだわりー

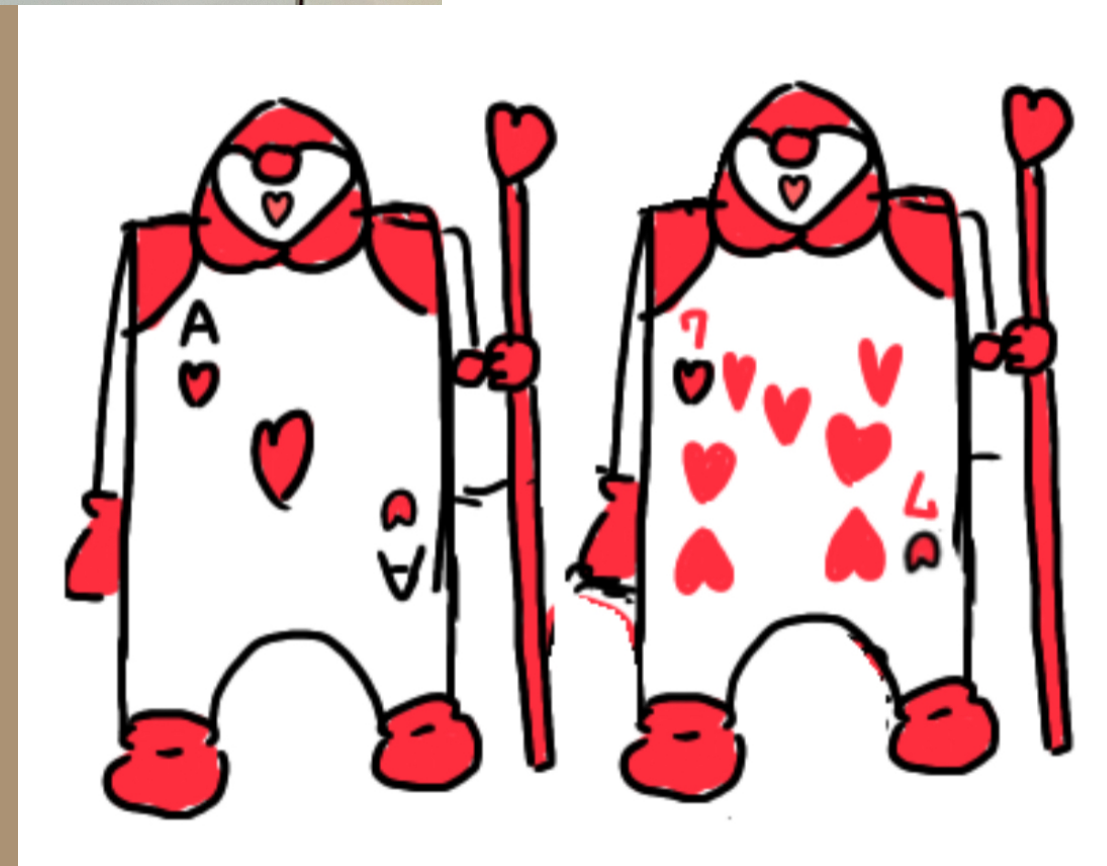


●ピニャータ謎解き班●

体験スペース内に謎解きのヒントを隠したり、社員考案のストーリーの中に謎解きを盛り込んで解き進めるタイプにしたりと工夫しています。

●3種物壊し班●

様々な手段で障害物を壊して頂く体験にしたり、どんな方でも楽しんで頂けるよう難易度の工夫をしたりしています。



※3種物壊しのイメージです。

ー各班のこだわりー

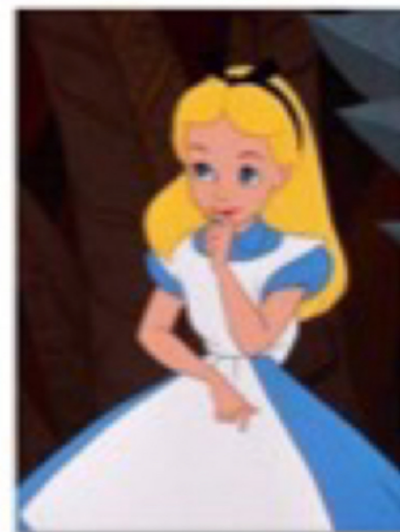
Q1.お昼ご飯をコンビニで買う時
原材料表示をきちんと確認している

※10個の質問をリメイクしています。



A1.

アリスタイプ



常にポジティブで、コミュニケーション能力が高く友達が多い。好奇心が強く行動力があるが、自分がいいと思ったものには触れない傾向がある。

●ストレス診断班●

ストレス診断はプロの方の監修を基に診断の質問や診断結果のタイプを女子中高生に親近感を持ってもらえるようにリメイクしました。

ECAOだけの診断チェックを作成中です。

Q1及びA1は一例です。

●リラクゼーション班●

女子中高生のニーズに合わせ、肩・首・頭に注目した調査内容をまとめたパンフレットをお渡しします。

※診断結果は9つに分析されます

For the Cultural Festival

— 文化祭に向けて —

文化祭まで約1週間となりました。私たちは社員教育に力を入れて、準備してきました。

(株) ECAOはお客様に自分に合ったストレスに対する向き合い方を知りつついただき、日々の中に意識的に取り入れられるセルフケアの方法や非日常を感じられる場を提供していきます。

また、今年度の文化祭は緊急事態宣言下の中での開催となり、三密を回避する為に換気の徹底・5分以上の会話を避けるなど、対策を徹底しつつもお客様に楽しんで頂けるように運営していきます。(株) ECAO社員一同

